5　その他
⑴　手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札保証金及び契約保証金
①　入札保証金　免除
②　契約保証金　納付。ただし、金融機関又は保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。
⑶　入札の無効　本公示に示した指名されるために必要な要件を満たさない者のした入札、参加表明書に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
⑷　落札者の決定方法　上記３⑵による。
⑸　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２⑴②に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記４⑷により参加表明書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、本件の競争参加資格の確認を受け、かつ、開札の時までに当該資格の認定を受けなければならない。詳細は入札説明書による。
⑹　次のいずれにも該当する契約先は、当該独立行政法人から当該法人への再就職の状況、当該法人との間の取引等の状況について情報を公開することとなったので、詳細は入札説明書を参照すること。
①　当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の３分の１以上を占めていること
②　当機構において役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等として再就職していること
⑺　手続における交渉の有無　無
⑻　契約書作成の要否　要
⑼　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。
⑽　詳細は入札説明書による。
6　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Takuya Kurakami, Director General of East Japan Rental Housing Office／Urban Renaissance Agency
⑵　Classification of the services to be procured : 42
⑶　Subject matter of the contract : Design Works for Building, Higashi-Nakagami Housing Complex in Akishima City, Tamagawacho District
⑷　Time-limit to express interests and submission of proposals : 4 : 00 P.M. 3rd April 2023
⑸　Time limit for tenders submitted by E-bidding : 10 : 00 AM to noon, 18th May 2023
⑹　Contact point for tender documentation : General Affairs Department, East Japan Rental Housing Office, Urban Renaissance Agency, 19th floor, Shinjuku Island Tower Building, 6―5―1, Nishishinjuku, Shinjuku-City, Tokyo 163―1382 TEL 03―5323―4322

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
令和５年３月13日
契約担当職
国立研究開発法人産業技術総合研究所
大型調達室長　山野　雅史
◎調達機関番号　808　◎所在地番号　08
○産総第 355 号
1　調達内容
⑴　品目分類番号　71、27
⑵　導入計画物品及び数量　量子・ＡＩ融合処理向け大規模クラウド基盤　一式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入目的　ＡＩ橋渡しクラウド（AI Bridging Cloud Infrastructure。以下、「ＡＢＣＩ」という。）は、国立研究開発法人産業技術総合研究所（以下、「産総研」という。）が、2018年８月より柏センターＡＩデータセンター棟において運用を開始したクラウド型計算システムである。４年あまりの運用を経て、スタートアップから総合電機メーカーまで利用が拡大し、世界に伍する人工知能（ＡＩ）研究が可能になるとともに、我が国のＡＩ研究全体を支える重要基盤となった。量子技術はこうした重要基盤をさらに飛躍的・非連続的に発展させるイネーブラーとなる基盤技術である。さらに「量子未来社会ビジョン」（令和４年４月22日統合イノベーション戦略推進会議決定）においては、量子技術の研究開発・社会実装の取組を加速・強化し、我が国の成長機会の創出、社会課題解決等に対応することが喫緊の課題であり、従来の古典技術システムと融合・一体化した取組を推進することが重要であると提言されている。産総研は、ＡＢＣＩの構築・運用で培ったノウハウをもとに、量子・ＡＩ融合技術に関する最先端の研究開発及び社会実装を加速するため、国内外の叡智を集めた産学官一体の研究拠点を形成するとともに、拠点において量子・ＡＩ融合技術による高度な情報処理を可能にするオープンイノベーションプラットフォームとして、量子・ＡＩ融合処理向け大規模クラウド基盤（以下、「ＡＢＣＩ―Ｑ」という。）を導入する。ＡＢＣＩ―Ｑは、我が国初の量子・ＡＩ融合処理向けのリーディングインフラストラクチャであり、世界最高水準の量子計算処理性能及び機械学習処理性能を備えるのみならず、省エネルギー技術、クラウド運用技術においても世界最先端の技術を採用することで、効率の良い運用と柔軟性・可用性を含む利便性の向上を図り、幅広い分野での新たな量子・ＡＩアプリケーションの創出、これらを支えるクラウド基盤の設計・運用ノウハウの民間への技術移転等、量子・ＡＩ融合技術の社会実装を強力に推進する。
⑸　導入予定時期　令和６年度第１・四半期以降
⑹　調達に必要とされる基本的な要求要件　ＡＢＣＩ―Ｑは、高性能計算システム、大容量ストレージシステム、各種ネットワーク等から構成されるハードウェアと、システムを運用するのに十分な給電設備及び冷却設備、システムを最大限活用するためのソフトウェア群からなる。以下にＡＢＣＩ―Ｑのシステムの要求要件の概要を示す。
①　高性能計算システムの合算理論ピーク性能は２エクサＦＬＯＰＳ以上であること。浮動小数点数型はＩＥＥＥ754標準に準拠するものとするが、精度は半精度以上とし、データのスパース性を利用した最適化を行わない時の理論演算回数とすること。
②　高性能計算システムに搭載される加速プロセッサが備えるメモリの合計容量は176TB以上、かつ合算理論バンド幅は6.6PB／s以上であること。
③　大容量ストレージシステムは、全体で40PB以上の実効容量を備え、スケーラブルで高速かつ高信頼なアクセス性能と標準的なアクセスインタフェースを提供すること。高性能計算システムのすべての計算ノードから利用可能にすること。
④　計算ネットワークは、高性能計算システムならびに大容量ストレージシステムを接続すること。また、転送バンド幅400Gbps以上のネットワークを用いて、なるべく高いバイセクションバンド幅を有する構成をとること。なお、計算ノード間、及び計算ノード・大容量ストレージシステム間の理論バンド幅は400Gbps以上とすること。
⑤　サービスネットワークは、高性能計算システム及び大容量ストレージシステムの外部アクセスを必要とする機器群を接続するとともに、計算ネットワーク、管理ネットワーク及び拠点間接続ネットワークに接続すること。
⑥　産総研が準備する設置場所、電源設備、及び冷却設備を最大限活用した効率の良いシステムを構築すること。ただし、システムの有効総消費電力は6,400kW以下とすること
⑦　システムを最大限活用し、クラウド運用、量子・ＡＩ処理の高速化・高度化、ビッグデータの活用を実現するソフトウェア群を有すること。
2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑹の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なハードウェア・ソフトウェア・運用技術に関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提出期限　令和５年４月24日17時（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提出先　〒305―8560 茨城県つくば市梅園１―１―１　国立研究開発法人産業技術総合研究所　大型調達室　阿部　拓哉　橋野　達典　電話03―5501―1009または029―861―3536